# JEC会員へのお知らせとお願い

- 「JECニュースレター」(通算第32号) -

JEC 理事長:淡路剛久、JEC 事務局長:寺西俊一 JEC 事務局 ML アドレス (jec-hq@einap.org) JECHP (http://www.einap.org/jec/)

2008 年度に入り、早くも6月を迎えていますが、JEC 会員の皆様には、それぞれにご健勝にてご活躍のことと存じます。この間、会員の皆様には、JEC の準機関誌である『環境と公害』誌(岩波書店)の第37巻第1号~第37巻第4号をお届けするとともに、JEC 会員 ML を通じて、同 ML 登録者の皆様には、その都度、関連情報や案内等を配信させていただきました。今回の「JECニュースレター」(通算第32号)では、この1年における JEC の主な活動報告と幾つかのお知らせをさせていただきます。

\*

#### 1.「四日市環境再生まちづくり提言の集い」(「第25回 JEC 四日市大会」) の開催報告

2004年7月から、JEC事務局のもとに「四日市環境再生まちづくりプラン検討委員会」が設置され、四日市を舞台にした市民公開講座や調査研究活動が積み上げられてきましたが、この成果の集約点として、昨年(2007年)の7月21日(土)「四日市公害判決35周年」をも記念し、「四日市環境再生まちづくり提言の集い」(「第25回JEC四日市大会」を兼ねて)が開催されました。

- > この「提言の集い」の内容は、『環境と公害』第37巻第2号(2007年10月)の「特集 四日市環 境再生まちづくりへの提言」として収録されていますので、ご参照ください。
- > 上記の「四日市環境再生まちづくり検討委員会」による提言および最終活動報告書が、JEC の HP (http://www.einap.org/jec/) に掲載されていますので、ご参照ください。
- > また、上記の提言内容をもとにして、2008 年 4 月、宮本憲一監修 / 遠藤宏一・岡田知弘・除本理史編著『環境再生のまちづくり 四日市から考える政策提言』(ミネルヴァ書房、3500 円)が刊行されています。ご関心ある方は、同書をお買い求めいただければ幸いです。

## 2 .「環境被害救済と予防に関する日中韓国際ワークショップ」の開催報告

昨年(2007年)の8月24日(金)~25(土)の日程で「環境被害救済に関する日中韓国際ワークショップ」(於・東京、会場:弁護士会館)が成功裡に開催されました。この「国際 WS」は、2001年9月の「第1回環境被害救済に関する日中交流 WS」(於・北京)、2003年3月の同「第2回日中交流 WS」(於・熊本)、2005年11月の同「第3回日中交流 WS」(於・上海)に続く第4回目のもので、昨年のWSは、JECと日本弁護士連合会および東京経済大学の共催の形で、日中韓の3カ国での「国際 WS」として開催されました。

- > この WS の開催内容については、『環境と公害』誌(岩波書店)第37巻第3号(2008年1月)の「特集 環境被害救済に関する日中韓国際ワークショップ」として収録されていますので、そちらをご参照ください。なお、これに続く第5回の WS は、中国側の中国政法大学公害被害者法律援助センター(CLAPv)主催で、2010年3月に開催される予定となっています。
- > 新聞報道等ですでにご存知の方も多いと思いますが、2008 年 5 月、JEC が 2000 年から交流を深めてきた上記の中国政法大学公害被害者法律援助センター(CLAPv)(代表:王燦発教授)が「日経アジア賞」を受賞し、去る 5 月 21 日(水)、その授賞式が開催されました。

### <u>3.「第8回アジア・太平洋NGO環境会議」(APNEC-8)(シドニー会議)の開催報告</u>

昨年 (2007年)の 11月 22日 (木)~25日 (日)の日程で、「第8回アジア・太平洋 NGO 環境会議」 (APNEC-8)がオーストラリアのシドニー大学で開催されました。日本からは 22 名が参加し、うち 5 名が報告を行いました。

- > この会議の開催内容についても、『環境と公害』誌(岩波書店)第37巻第4号(2008年4月)の「〈会議動向〉第8回アジア・太平洋NGO環境会議の記録と宣言」として収録されていますので、ご参照ください。
- > これに続く第9回の会議(APNEC-9)は、2009年11月下旬に、日本(京都)で開催する予定となっています。今後の情報は、適宜、JEC会員 ML、JECの HP上でお知らせいたします。

### 4.「アジア環境白書」シリーズ第4弾の英語版編集作業、および、第5弾への取り組み

JEC による「アジア環境白書」シリーズの第4弾にあたる『アジア環境白書 2006/07』(東洋経済新報社)が2006年10月に無事刊行され、好評発売中ですが、その後も、同編集事務局(事務局長:井上真氏)のもとで、この第4弾の英語版編集作業、および、同シリーズの第5弾(2009/10年版)の編集・刊行への取り組みが進められています。JEC 会員の皆様には、引き続き、このシリーズの宣伝・普及・活用等にご協力・ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

### 5.「第26回日本環境会議水島大会」開催のご案内とご参加のお願い

同封別紙のご案内のとおり、今年(2008年)の9月20日(土)~22日(月)に「第26回日本環境会議水島大会」を岡山県倉敷市において開催いたします。この大会では、「環境再生と健康なまちづくり」という全体テーマのもとに、第一日目の9月20日(土)午後には、大気汚染公害地域において環境再生まちづくりの活動をおこなう開催地、水島の取り組みの紹介、第二日目の9月21日(日)午前・午後には、3つのテーマ別分科会(「大気汚染被害者の救済をめざして」「臨海部のまちづくり」、「公害経験とアジアへの発信」)が予定されています。JEC会員の皆様には、会員総会も行われますので、お誘い合わせの上、多数のご参加をお願い申し上げます。

> この「水島大会」の今後の詳細情報も、JEC 会員 ML、JECの HP 上でお知らせいたします。

### 6. JECのHP更新のお知らせ、および、JEC会員ML登録のお願い

2006年5月から、JECのHP(http://www.einap.org/jec/)が新たな装いとなりましたが、その後も、レイアウト等、若干の更新・改善を行っております。また、この間に、JEC 会員 ML を運用していますが、まだ JEC 会員 ML に未登録の会員で、登録を希望される方は、 氏名、 Eメール・アドレスを、JEC事務局 ML(jec-hq@einap.org)あてに、「JEC会員ML登録希望」とご明記の上、ご送信をお願いします。追加で登録させていただきます。

#### **7.JEC 会費納入のお願いについて**

今年度(2008年度)のJEC 会費(年額6000円。学生会員は年額4000円に割引。2007年度以前の会費滞納がある場合はその分も合わせて)のご請求をさせていただきます。速やかな会費納入、どうぞ、よるしくお願いいたします。

#### (同封物一覧)

- < 1 > 「JEC 会員へのお知らせとお願い」(「JEC ニュースレター」通算第32号)(本状)(A4:2頁)。
- < 2 > 「第 26 回日本環境会議水島大会の開催案内」(A4:2 頁)。
- < 3 > 「JEC 会費の納入のお願い」+「会費納入用振り込み用紙」。